



平成 2 1 年 7 月 1 3 日
須坂市立森上小学校

大健闘 県大会入賞

7月4日(土)にMウェーブで行われた交通安全子供自転車長野県大会において、見事6位に入賞することができました。

全県下から地区大会を通過してきた17チームが参加する中での堂々たる成績です。規則や標識等の学科試験と安全走行や技能走行といった実技試験の総合得点を競うものですが、技能走行はかなり高度な技術を必要とします。3日朝の壮行会の折には、代表者が全校児童の前で技術走行を披露し、たいへん上手に仕上がっていましたので、その勢いで本番も頑張ってくれました。



笑顔のメンバー

峰の原自然体験学習

7月6日(月)～8日(水)に5年生が峰の原自然体験学習に行ってきました。長い歴史のある「峰の原自然体験センター」は今年限りで閉鎖されますので、このセンターを利用した体験学習は今年の5年生が最後になります。

体験学習のねらいは右

ねらい

- (1)自然体験センターでの生活を通して、日常生活との違いや自然のよさを実感する。
- (2)集団生活の中で、登山・自炊などの活動を通して、友情を深め互いに協力しあう態度を養う。
- (3)登山・パターゴルフ体験等を通して、体力及び強い意志や忍耐力、社会生活に必要なマナーを養う。



根子岳山頂で

のとおりです。山の中に建つ体験センターは、下界に比べて生活面で制約されることもあります。標高1300mの涼しい林の中で自然のよさを満喫することができました。

1日目、根子岳頂上を目指した児童全員が遅れるこ

ともなく頑張っで登頂しました。登りは2時間半ぐらいの行程でしたが、子どもたちは意外にも元気でびっくりしました。

また、飯ごう炊さんでは、野菜を切る人、火加減を見ながらご飯を炊く人など、それぞれの分担に従って協力し合いながら夕飯の準備をしました。一食作ることのたいへんさを体験し、お家の方への感謝の気持ちがもてたことと思います。



上手に火がおこせました

金銭トラブル

大人の世界では、「今日はオレのおごりだ、じゃんじゃん飲んでくれ。」じゃんじゃんは余計として、無い話ではありません。円滑な人間関係を営む上で、時としてはこのようなこともあります。

しかし、子どもたちの世界ではいかなるものなのでしょうか。経済的に親の庇護の下で生活している子どもたちですので、おごるおごられるは行き過ぎです。時々ある話で、「お祭りだ、さんにおごってもらった。」などということを目にします。ただ、困った問題も生じることがあり、もらった方は「おごってもらった」つもりでいて、あげた方は「貸した」つもりで、後で返せなどということがあります。

学校では、お金の貸し借り、友だちにおごったりおごられたりすることはやらないと指導しています。ぜひ、ご家庭でも同じような指導をお願いします。

<森上小学校で見られる花> その25 レンゲツツジ(ツツジ科)

「森上小学校で見られる花」ということで毎回紹介していますが、5年生の峰の原自然体験学習で根子岳へ一緒に登った時、美しく咲いていて印象に残りましたので取り上げました。



レンゲツツジの咲く中を登山

大型の落葉性ツツジで、オニツツジとも呼ばれます。高原を朱色に染めるほど群生している場所が多くあり、湯の丸高原のツツジ平は名前になるほどあってとても見事でした。

須崎市では、昭和49年に市制施行20周年記念としてレンゲツツジを市の花に制定しました。五味池破風高原のレンゲツツジ群生地の存在があつてのことだと思

いますが、毎年ツツジ祭りが開催されていますね。

高原の牧場などに多く群生してみられるのは、レンゲツツジが有毒物質を含むため、牛馬が食べ残すからだそうです。

(文責：校長 宮澤輝行)